

西地区公民館

(内野町603 ☎261-0031)

利用グループ会員募集

申し込みは各グループへ

グループ名(内容)	活動日時	会費(円)	申し込み先(電話番号)
楽の会 (日本古典文学、平家物語)	第1・3(火) 13:30~16:00	月 1,200	佐藤 倫子 268-2866
舞の会 (文章の創作と批評)	第1・3(水) 13:00~16:00	月 1,000	石田興代恵 262-4402
川柳友の会 (川柳の学習)	第2・4(土) 14:00~16:00	月 1,000	古原 きよ 269-2494
夕波 (短歌)	第1・3(土) 14:00~16:00	月 500	岡本みゆき 262-2322
英会話サークル	月3回(土) 9:40~10:40	月 1,500	本郷三子 268-5446
二ノハオ会 (中国絵)	毎(月) 19:00~21:00	月 3,000	瀧原 信夫 262-1180
芳蘭会 (書道、硬筆)	第1・2・4(火) 13:00~16:00	月 2,000	池田 一板 262-9874
墨友会 (実用書道、文苑など)	毎(木) 19:30~21:00	月 2,000	工藤 真人 262-2058
前会 (ペン字)	毎(金) 10:00~12:00	月 1,500	小林 昇代 262-5726
一筆会 (短歌)	第1・3(水) 13:30~16:00	月 2,000	瀧原 信夫 262-1180
書楽会 (楽院)	第2・4(水) 10:00~12:00	月 1,000	鈴木 京子 263-2471
悦会 (扇画・手芸)	毎(水) 13:30~16:00	月 1,000	歌代 悦子 262-5129
ニットフレンド (扇画)	第2・4(木) 13:00~16:00	月 1,000	高野 花子 263-3708
一仏会 (仏教彫刻)	毎(木) 18:30~21:00	月 2,000	池田 秀夫 262-1289
月齢会 (表紙)	毎(土)午前午後 9:00~17:00	3ヵ月 4,000	小黒三六 263-5473
あざみ会 (生け花)	第1・3(火) 19:00~21:00	月 3,000	阿部 佑子 262-4369
さわらび会 (池のわ生け花)	第2・4(木) 13:00~16:00	月 2,650 (材料込み)	古原マサ子 268-2255
つくばねの会 (茶道)	毎(月) 10:00~12:00	月 2,500	小池ツヤ子 262-5337
健康と料理	第1・3(水) 10:00~12:00	月 1,300	熊倉みのり 268-5200
内野体操クラブ	毎(木) 10:00~12:00	月 1,000	小戸田善子 268-6848
アカシア会 (卓球)	毎(土) 9:30~12:30	月 500	中津志津子 262-3694
内野ヨガサークル	毎(金) 13:30~16:00	月 1,500	香林 トイ 262-2288
社交ダンスあすか (男性・夫婦の経験者)	毎(木) 19:00~21:00	3ヵ月 3,500	木田 敦子 262-5892
内野ダンスサークル(社交 ダンス中級程度の男性)	毎(金) 13:30~16:30	月 1,000	喜原徳五郎 262-2030
内野フォークダンスの会	毎(水) 13:30~16:30	月 1,000	渡辺 悦 262-5177
千寿会 (日本舞踊)	毎(月) 13:30~16:30	月 2,000	久田興代子 260-6823
民謡三日月会 (唄、三味線、太鼓)	毎(金) 19:30~21:00	月 1,500	小林よし入 260-6858
美鈴会 (民謡、新舞踊)	第1・3(水) 13:30~16:30	月 1,500	清水 明子 262-4363
レスポワール (ギター)	月3回(火) 13:30~16:00	月 2,000	渡部 洋子 262-2163
新舞会 (山田流舞曲)	毎(月) 9:40~12:00	月 2,000	角龍 三子 262-4507
舞山会2期 (大正舞)	毎(火) 10:00~12:00	入会 1,000 月 1,500	泉 ミナ子 262-4117
竹茂会 (琴古流尺八)	毎(金) 19:00~21:00	月 2,500	岡野 寿彦 261-0687
野の花会 (謡曲)	毎(水) 19:30~21:00	月 3,000	高橋 道子 228-7682
内野静砂クラブ	毎(火) 19:00~21:00	月 2,500	阿部 タケ 262-4369
つばねの会 (親子の学習と遊び)	毎(月) 10:00~13:00	月 400	木村 郁子 263-1970
レクダンスの会 (30才以上)	第1・3(金) 10:00~11:30	月 500	藤巻 文子 262-2802
煎茶の会	毎(水) 10:00~12:00	月 2,000	小山 昭子 262-3638

「世代と世代の 助け合い」の制度です



四月から学生の国民年金加
入が義務づけられることにな
りました。国民年金は、二十歳以上六
十歳未満で厚生年金と共済組
合に加入している人を除いた
すべての人が加入しなければ
なりません。例外として、
学生は任意の加入とされてい
ました。

別表1

	親元・世帯の世帯員との居住形態	基準額	
		同居	別居
国公立	同居	125万円	165万円
	別居	165万円	180万円
私立	同居	180万円	220万円
	別居	220万円	220万円

別表2

	親元・世帯の世帯員との居住形態	控除額	
		同居	別居
国公立	同居	35万円	75万円
	別居	75万円	90万円
私立	同居	90万円	130万円
	別居	130万円	130万円

別表3

基準額の収入ベースへの換算(試算)

夫婦・子2人の標準的なサラリーマン世帯の場合

	同居	別居
国公立	約600万円	約660万円
私立	約680万円	約740万円

国公立と私立の差 約90万円

同居と別居の差 約60万円

○国公立学生1人増につき (同居) 約60万円増 (別居) 約120万円増

○私立学生1人増につき (同居) 約140万円増 (別居) 約200万円増

夫婦・子2人の標準的な自営業者の場合

自営業者の場合は収入により状況が異なるため一概には導き出せませんが、国公立で同居の場合、所得で約350万円前後とみられます。

国民年金が改正

4月から学生も加入義務

十歳未満で厚生年金と共済組
合に加入している人を除いた
すべての人が加入しなければ
なりません。例外として、
学生は任意の加入とされてい
ました。

加入してないため、次のよ
うな問題が生じてきました。
①障害基礎年金が受けられな
い
②車の運転などに交通事
故が多くなっていますが、万
一障害者となった場合でも
国民年金に加入してないとい
うと障害基礎年金を受けられませ
ん。

加入し続ける 住民登録をして
いる町村で本人または代理
人が行います。印鑑をお忘れ
ない。
国民年金は、六十歳までの
四十歳間にすべての保険料を
納めることで、満額の老齢基
礎年金を受けられることができ
ます。しかし、学生の場合は、
卒業するまでの間が未加入と
なるため、満額の年金を受け
ることができません。

①これら理由から、次
のとおり今回の改正が行われ
ました。大学生、大学院生、
短大生、専修学校生、高等専
門学校生、ほか

学生や親などが経済的な理
由で保険料を納められない時
は、保険料を免除する制度が
あります。親と別居の場合は
親元・世帯の所得証明書(源泉
徴収票の写しでもよい)の
添付が必要です。
免除 ①親元の前年の総所得
金額(給与所得は、給与所得
控除後の金額から10%を減
した額)から住民税の控除者
控除、扶養控除、障害者控除
社会保険料控除、医療費控除
のほかに納めることので
きる。満額の年金を受けること
ができます。免除に該当する
かどうかはその旨は、別
表3のとおりです。

②計算した額から10%に学
生入に比べて別表2の額を
控除した額である場合、
非免除 ①学生自身に所得税
が課されている場合(親元の
世帯の所得が基準を超えて
いる場合)
②追納制度 免除を受けた期間
は年金額の計算に含まれます
が、保険料を納めた場合の三
分の1だけ年金が受けられま
す。免除を受けた人その後の
保険料を納められるように
なった時は、十年前までさ
かのぼって納めることができ
ます。免除に該当する人が
いない場合は、国民年金課
税関係26(118番)、地区
事務所厚生係へ
問い合わせ

にいがた女性大会

報告集が できました

昨年開催された第六回に
おきかたの報告集「わか
い」を編み、生活課婦人政策
課(☎内線2407番)へ
問い合わせ

ちゅう関係90%がきました
内容はワライライター・村
瀬春樹さんの講演「女とま
フラインギアに関する」で始
まり、話題を呼んだパフォー
マンス「離婚裁判」など、実行
委員に大学生や男性が加わ
った八つの分科会がよしま
とめられています。

三階、公民館でお配りして
います。
問い合わせ 生活課婦人政策
課(☎内線2407番)へ
問い合わせ

身体障害者駐車ステッカー 取扱場所を変更

身体障害者、または身体障害者を乗せる
自動車、駐車券を区域でも駐車でき
るステッカーの取扱場所は、新島町
311号室(并23)身体障害者福祉
協会連合会内、☎246-1833に変更になり
ました。

会津八一記念館 文芸講演会

日時 3月10日午後2時~4時
会場 市美術館講堂
内容 「会津八一・新島の歌」~寒燈集
を中心に 定員 先着 120人
講師 文芸評論家・西世吉博さん
問い合わせ 会津八一記念館(☎222-76
12)へ

ドイツの行政にみる 「ことばの男女同権」

日時 3月9日午後2時~4時
会場 中央公民館
講師 新大助教授・川村寛元さん
問い合わせ 藤崎さん(☎262-6364)へ

ファミリー バドミントン・卓球のつどい

日時 3月24日午前9時半~午後零時半
会場 西総合スポーツセンター
対象 バドミントン60人、卓球80人(い
ずれも先着順)
参加費 大人300円、中学生以下200円
申し込み あす4日午前10時から会場(☎
268-6400)へ

原付免許事前講習会

日時 3月8・16・22・29日午後1時~
会場 原付訓練センター(古田町)
定員 30人 受講料 3,500円
問い合わせ 新潟警察署(☎381-21
21)へ

チャリティー写真展 白山公園の四季

日時 3月7日~12日午前9時~午後7時
会場 北陸ガスビル(古町通7)
問い合わせ 新潟国際友好会館(☎255-
2777)へ
※ハバロフスク市、ウラソオク市に
関係者・医療機器を贈るチャリティー写
真展です。

にいがた女性フェスティバル 輝け 明日のわたしたち

月日	時間	内容	会場
3・8	10:30~	オープニング、女と男の ラントーク	新潟グラン ドホテル
3・9	13:00~	全体セレモニー、「にがた の舞」舞踊家・岡田子さん 女の健康・視点「1 トク 」(専修学校)・作家友枝 さん	県民会館
3・10	10:00~		

問い合わせ 実行委員会(☎231-7430)へ

体力向上に トレーニングセンターへ

日時 3月5・14・19日午後4時と6時
対象 高校生以上
使用料 一般1,200円、高校生600円(い
ずれも1ヵ月)
持ち物 印鑑、運動靴、運動着
問い合わせ 同センター(☎266-8111)へ

早春の植物を語る会

日時 3月12日午後1時半~3時半
会場 北部コミュニティセンター
定員 30人
申し込み 植物資料室(☎228-0698)へ